

南箕輪村地域公共交通協議会（第3回） 次第

日時：令和7年1月28日（火）

午前10時から

場所：役場2階 講堂

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協議事項

（1）南箕輪村地域公共交通計画（案）について

（2）その他

・今後の予定について

4 その他

5 閉 会

南箕輪村地域公共交通協議会 委員名簿

(委嘱期間：令和6年4月1日～令和8年3月31日)

役職名	所属	職名	委員氏名	選出区分	備考
会 長	南箕輪村	村長	藤城 栄文	地域公共交通計画を作成しようとする地方公共団体	
委 員	伊那バス株式会社	代表取締役社長	藤澤 洋二	公共交通事業者等	
	ジェイアールバス関東株式会社 伊那支店	支店長	西津 芳則		
	有限会社白川タクシー	代表取締役	白川 光朗		
	伊那バス労働組合	自動車対策部長	服部 雅明		R7.1.28～
	村区長会	副区長会長	佐々木 邦博	地域公共交通の利用者	欠
	北陸信越運輸局長 野運輸支局	首席運輸企画専門官	山岸 康範	道路管理者、港湾管理者 その他地域公共交通計画 に定めようとする事業を 実施すると見込まれる者	オンライン
	伊那建設事務所	維持管理課長	塚田 英樹		欠
	伊那警察署	交通課 交通係長	高梨 幸太	公安委員会	欠
	南箕輪村	福祉課長	山崎 一	地域公共交通計画を作成しようとする地方公共団体	
	南箕輪村 社会福祉協議会	事務局長	伊藤 千登世	学識経験者その他の当該地方公共団体が必要と認める者	

事務局	所属	職名	氏名		
	地域づくり推進課	課長	高橋 里江		
		係長	横道 崇		
		主査	清水 亮輔		
	NPO法人SCOP	主任研究員	富樫 慎	南箕輪村地域公共交通計画策定支援業務委託事業	

南箕輪村地域公共交通計画 素々案(2024/1126 版)から素案(2025/0110 版)への変更点

No.	箇所(変更後の章節で表示)	素々案(1126)	素案(0110)	変更理由
	全体		全体を通じて誤字脱字などを再校正 (文意・内容には影響なし)	
	章の組み替え	5 章住民アンケート、6 章利用者アンケート	左記の 2 つの章を巻末資料に移行。7 章以降を 5 章に繰り上げ。 章・節の参照箇所なども更新(例:5-2 に示したように〜)したほか、アンケート内容を踏まえた記載箇所などは(巻末資料参照)などと付記	調査パートのボリュームが大きく冗長な感があるため、計画書としての流れを重視し変更
	2-5 運転免許保有率	2020 年のデータなし	2020 年のデータを追加	伊那警察署さんから最新データを提供いただけたため更新
	8-3 計画目標 1	タクシー助成券の利用率 50%	タクシー助成券の利用率 50%以上	できるだけ活用してもらうための目標なので「以上」であることを明記
	8-3 計画目標 4	現行水準を概ね維持しつつ賃金や資機材の高騰も勘案し 10%アップ以内に抑える	現行水準を概ね維持しつつ賃金上昇や資機材の高騰には対応していく	物価上昇が急激な昨今、10%ということを明記することが難しい。このため、基本的な委託の考え方は現行水準に倣うものの、具体的な上げ幅については柔軟に捉えるものとした。